

5-4 東海・南関東地域における歪観測結果(1986年5月～1986年10月)

Observation of Crustal-Strains by Borehole Strainmeters in the Tokai and Southern Kanto Districts (May, 1986 - October, 1986)

気象庁地震予知情報課

Earthquake Prediction Information Division
Japan Meteorological Agency

気象庁が東海・南関東地域において観測している埋込式体積歪計の配置を第1図に示す。第2図(a)～(f)は、1981年5月以降の気圧補正した歪日変化(C-)を、第1図に示した区域によって分けたものである。東伊豆は伸びの変化が著るしいため、さらにトレンドを除去してある(CD-)。各図に気圧データと各区域内の気象官署における日降水量を示す。第3図(a)～(f)は、1986年5月から10月までの毎時値の歪変化を各区域ごとに示す。

東伊豆は地中温度の低下によると考えられる大きな伸びの傾向を持つ地点であるが、1985年頃から伸びの変化量が少しずつ減少して、10月11～12日には1981年5月以来はじめてわずかながら縮み変化があった。伸びのトレンドを除去してみると6月25日頃伸び変化がやや大きくなり10月下旬に 0.6×10^{-6} ストレインの縮み変化をしたことが判る。

三浦では観測開始以来縮み変化をしていたが、5月下旬から縮み変化が緩くなった。

日野では9月～10月に 3×10^{-6} ストレインの伸び変化があった。1984年10月、1985年9月にも同程度の伸び変化があり、しばらくしてやはり同じ量の縮みの現象があったが、縮み変化の時期は定っていないため、年周変化とはいえない。

昨年6月に急激な「一旦縮んでから伸びに転ずる」変化が発生した長柄では、今年の6月後半から伸びの傾向が次第に大きくなっている。

大多喜は6月24日房総半島南東沖の地震(M:6.5)の後、6月27日から縮みの変化になったが、8月にほぼ落着いた。

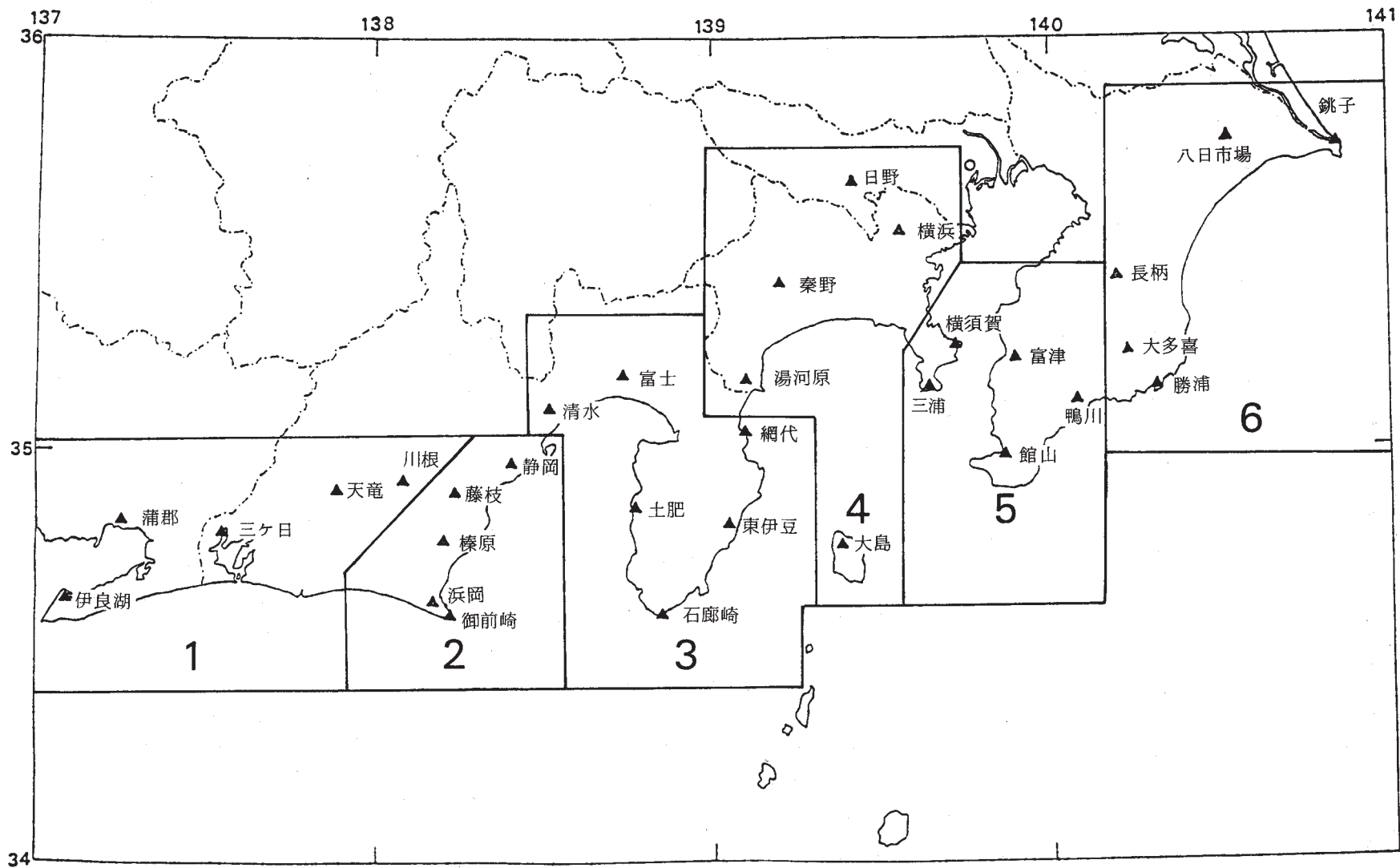
鴨川では6月24日の地震後、八日市場では9月21日に縮みの微小変化が発生した。

大島の変化については、別項で述べる。

参 考 文 献

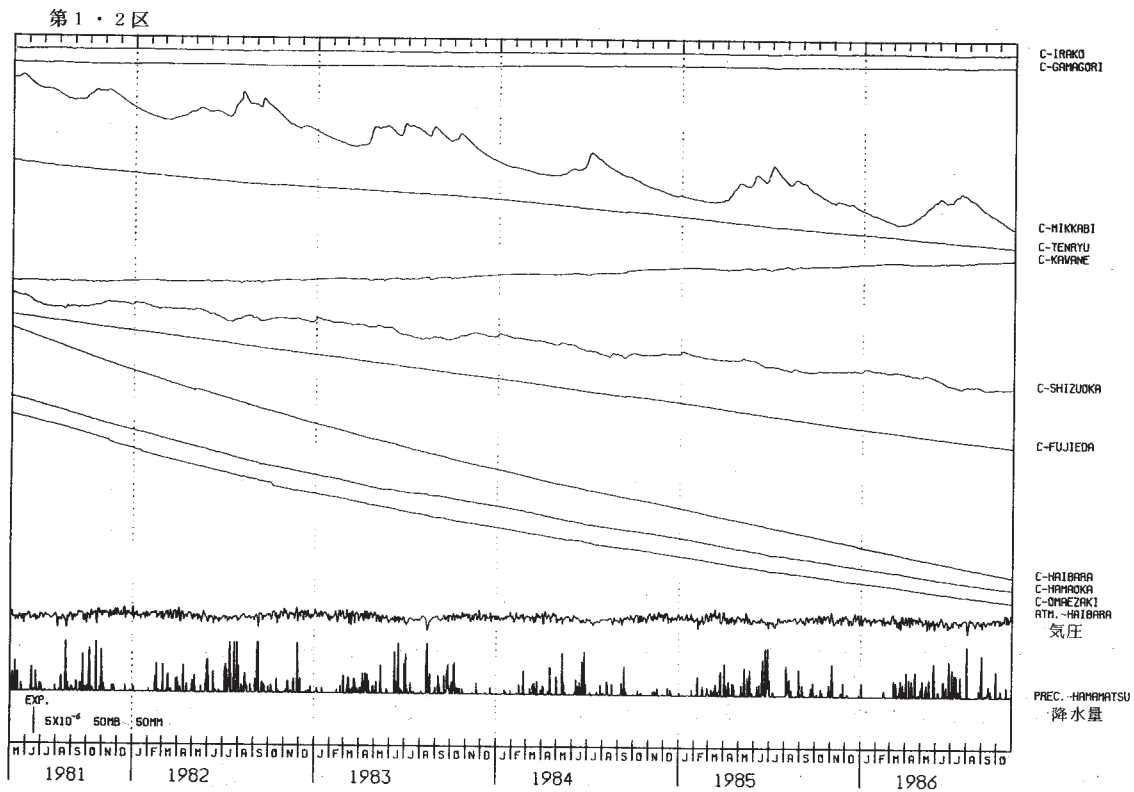
- 1) 気象庁地震予知情報課：東海・南関東地域における歪観測結果（観測開始から1985年12月までの概要），地震予知連絡会会報，**36**（1986），271-275.
- 2) 桧皮久義・佐藤馨・二瓶信一・福留篤男・竹内新・古屋逸夫：埋込式体積歪計の気圧補正，**駿震時報**，**47**（1983），91-111.
- 3) 気象庁地震予知情報課：伊豆大島で観測された埋込式体積歪計による歪変化（2），地震予知連絡会会報，**37**（1986），252-258

(埋込式体積歪計の配置図)

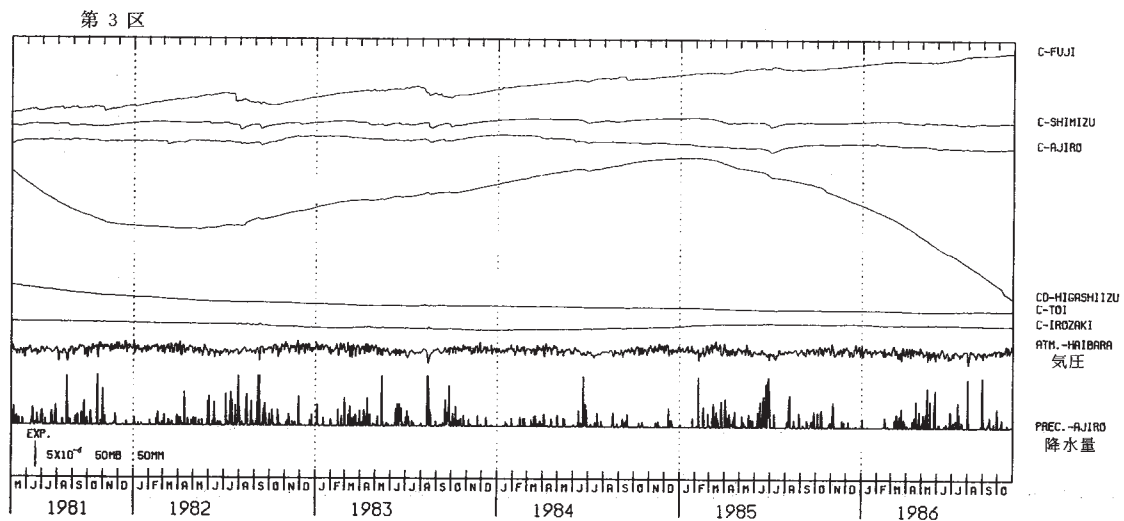


第1図 埋込式体積歪計配置図

Fig. 1 Observation network for crustal-strains by borehole strainmeters.



(a)



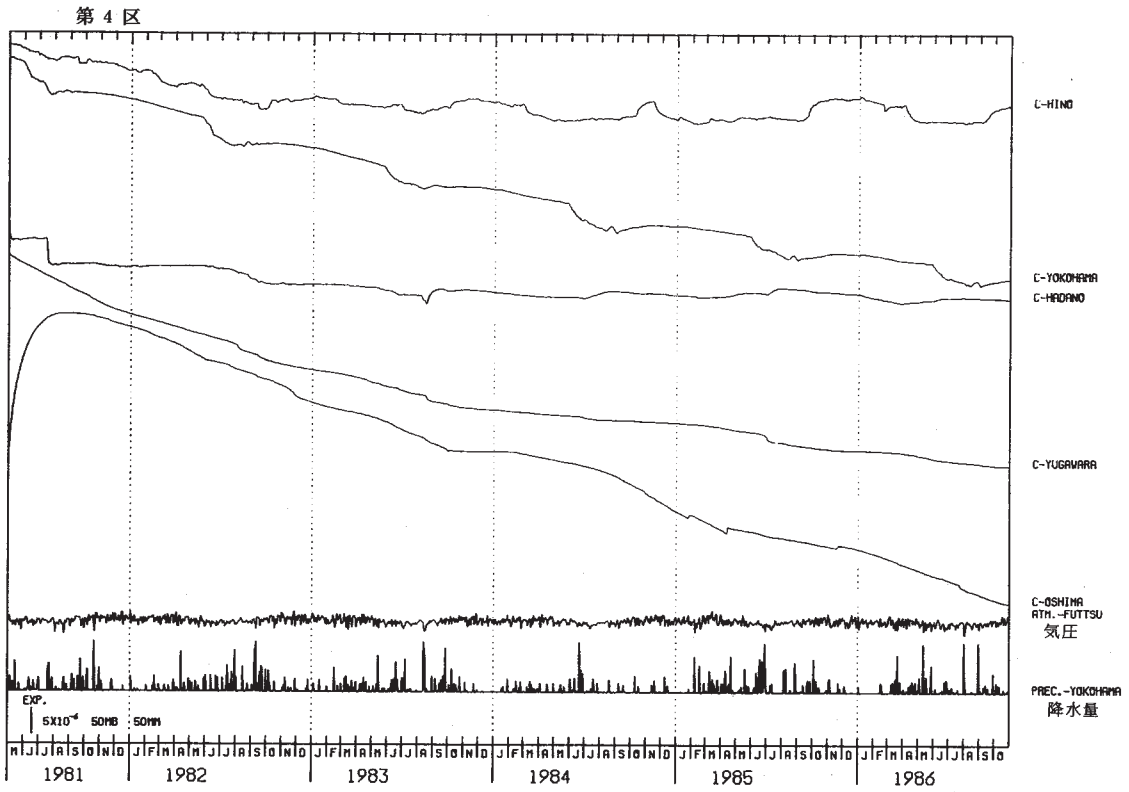
(b)

第2図(a)~(e) 1981年以後の東海・南関東地域における地域別歪変化(日平均値, 気圧補正をした値)

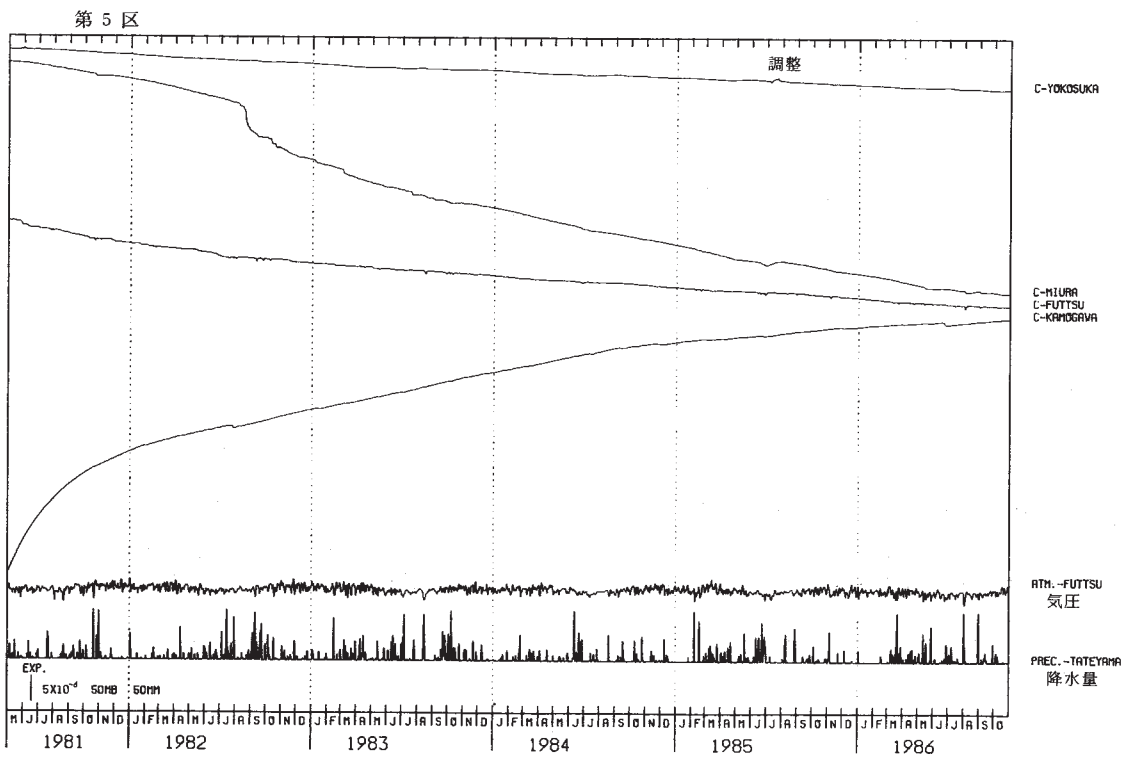
Fig. 2 (a)-(b) Variation of crustal-strains by regions 1 - 6 shown in Fig.1 in the Tokai and Southern Kanto Districts since May, 1981 (daily mean values).

C - : Values corrected by barometric pressure.

CD - : Values corrected by barometric pressure and trend.

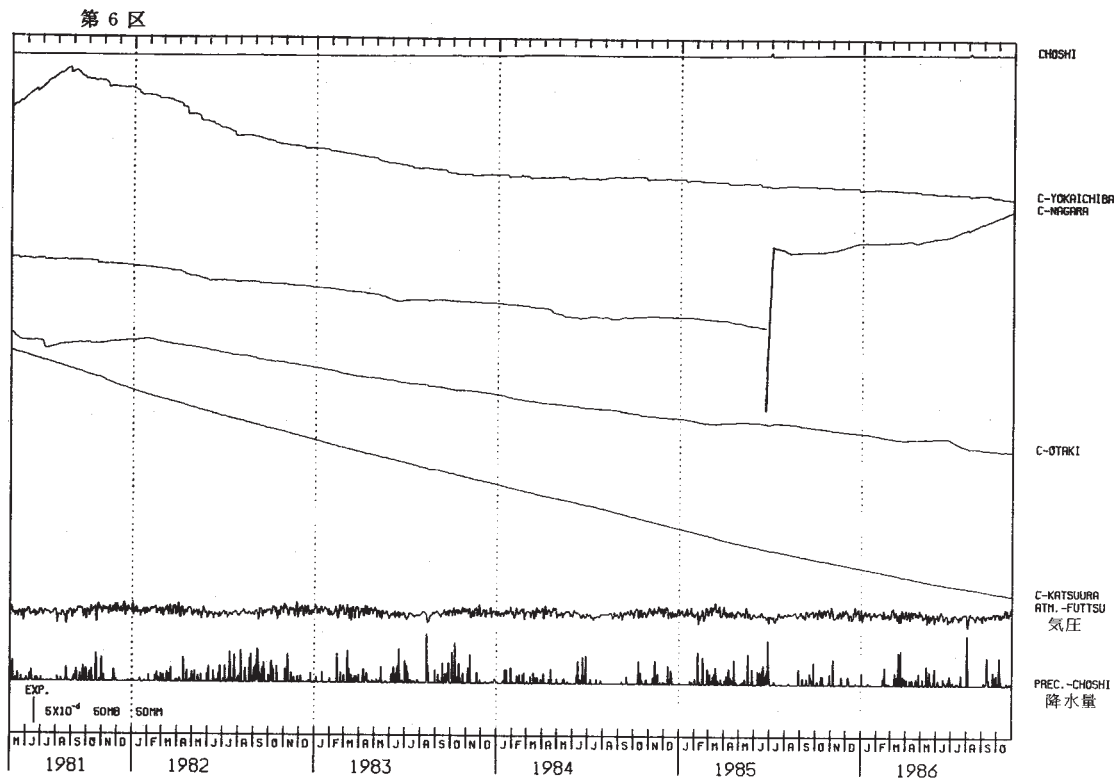


(c)



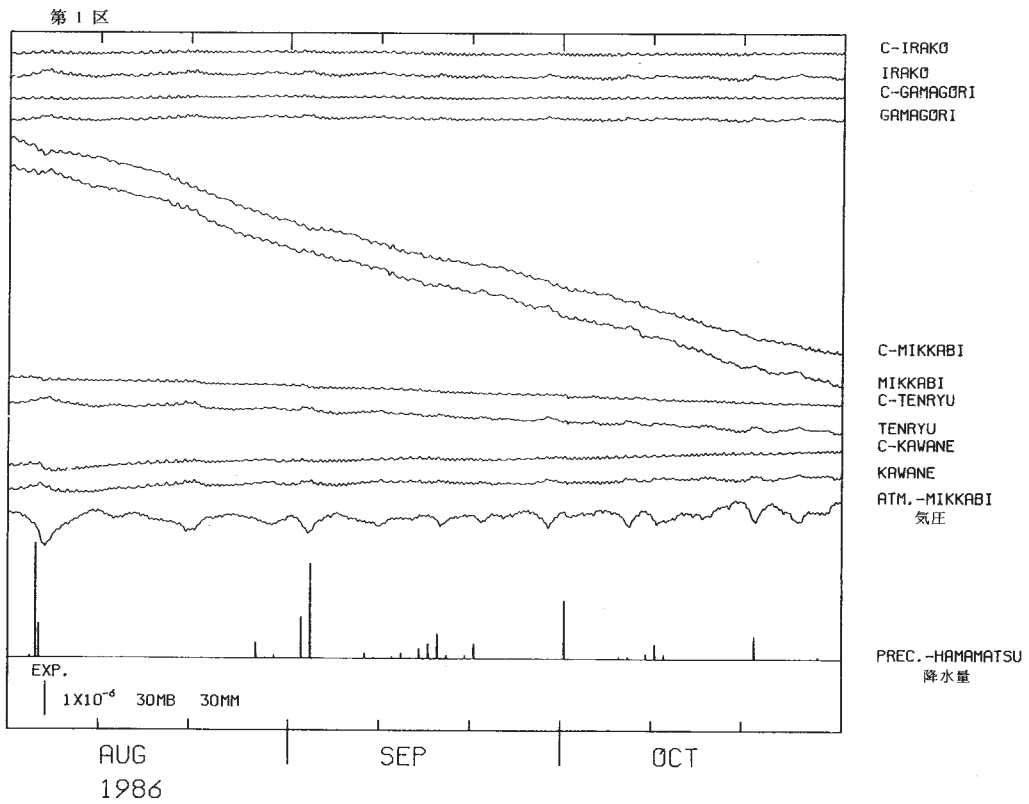
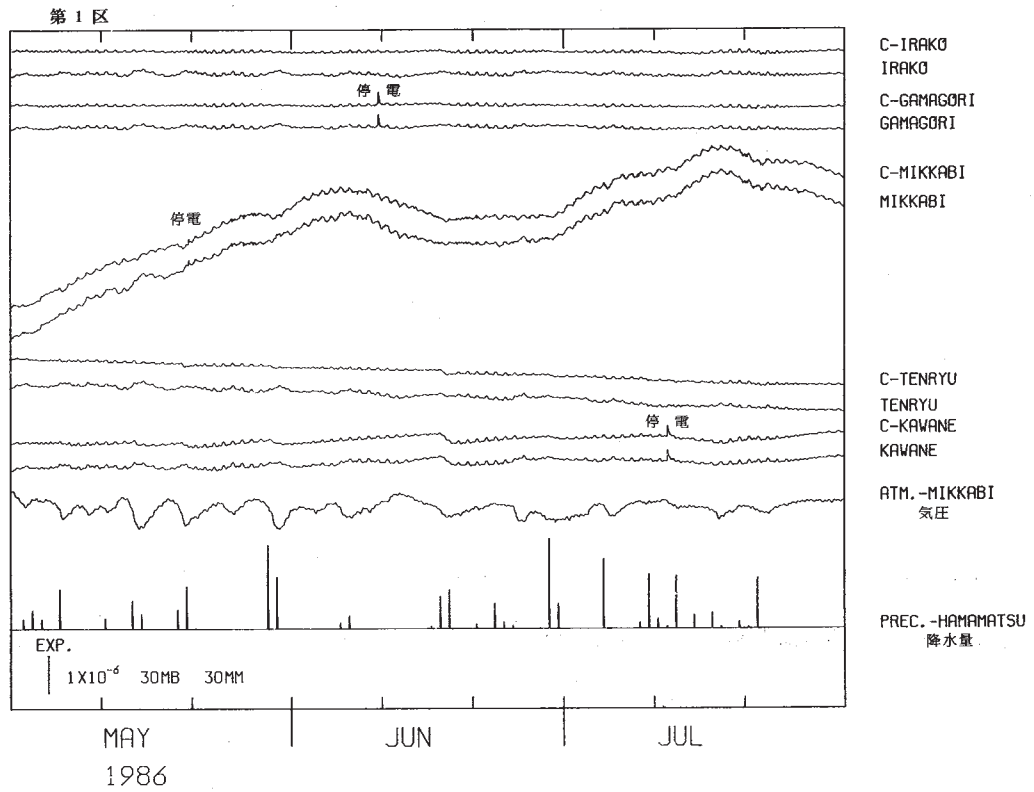
(d)

第2図 つづき
Fig. 2 (Continued)



(e)

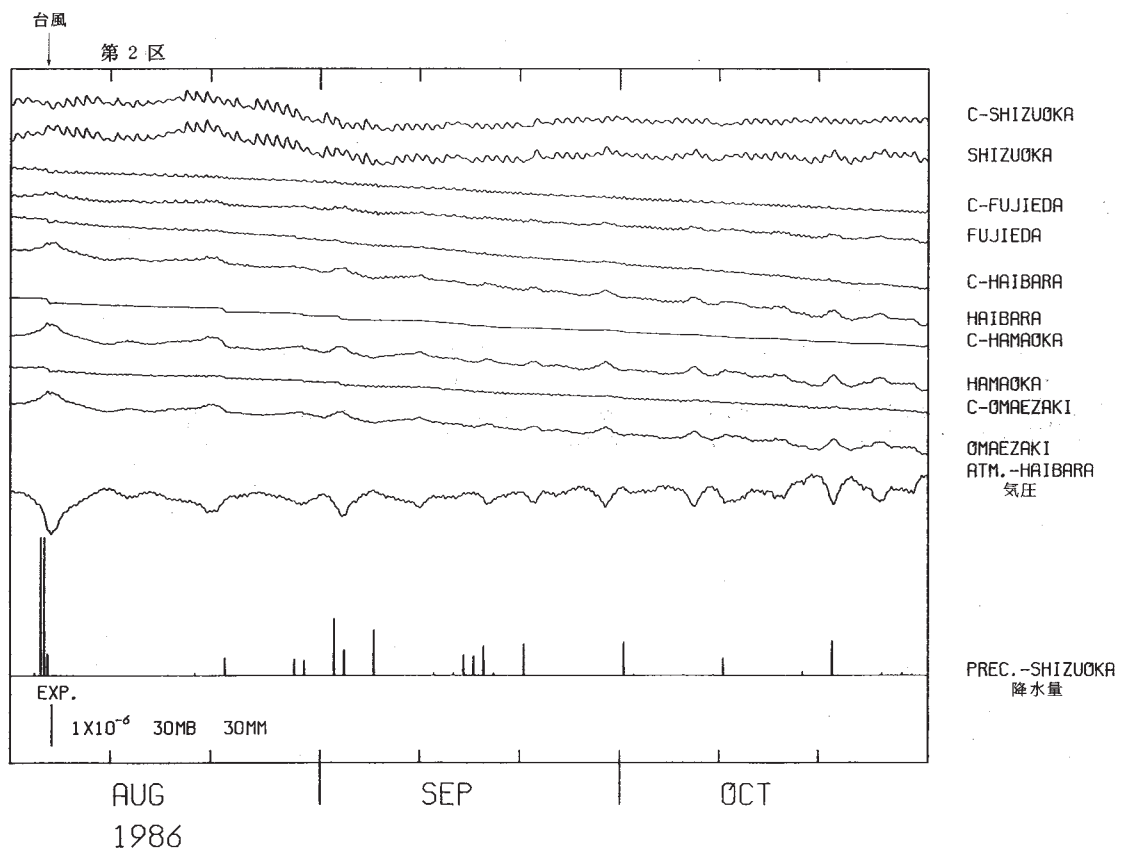
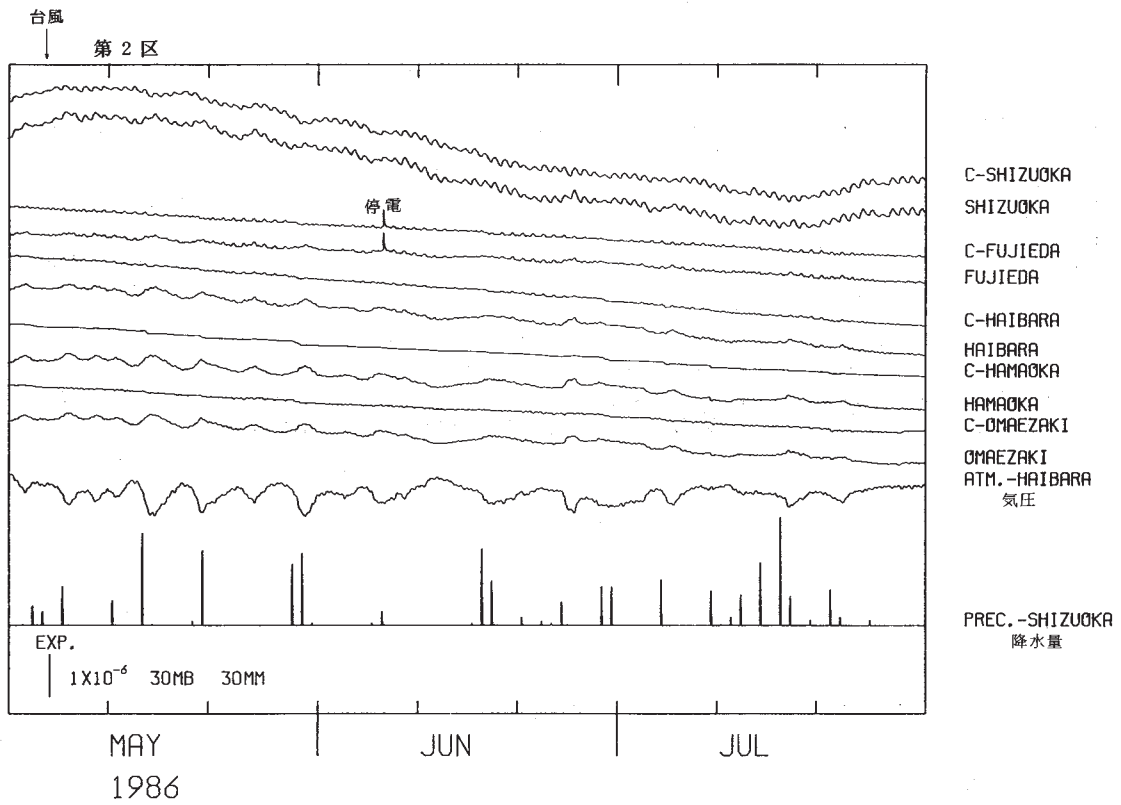
第2図 つづき
Fig. 2 (Continued)



(a)

第3図(a)~(f) 1986年5月~1986年11月の東海・南関東地域における区域別歪変化(毎時値)

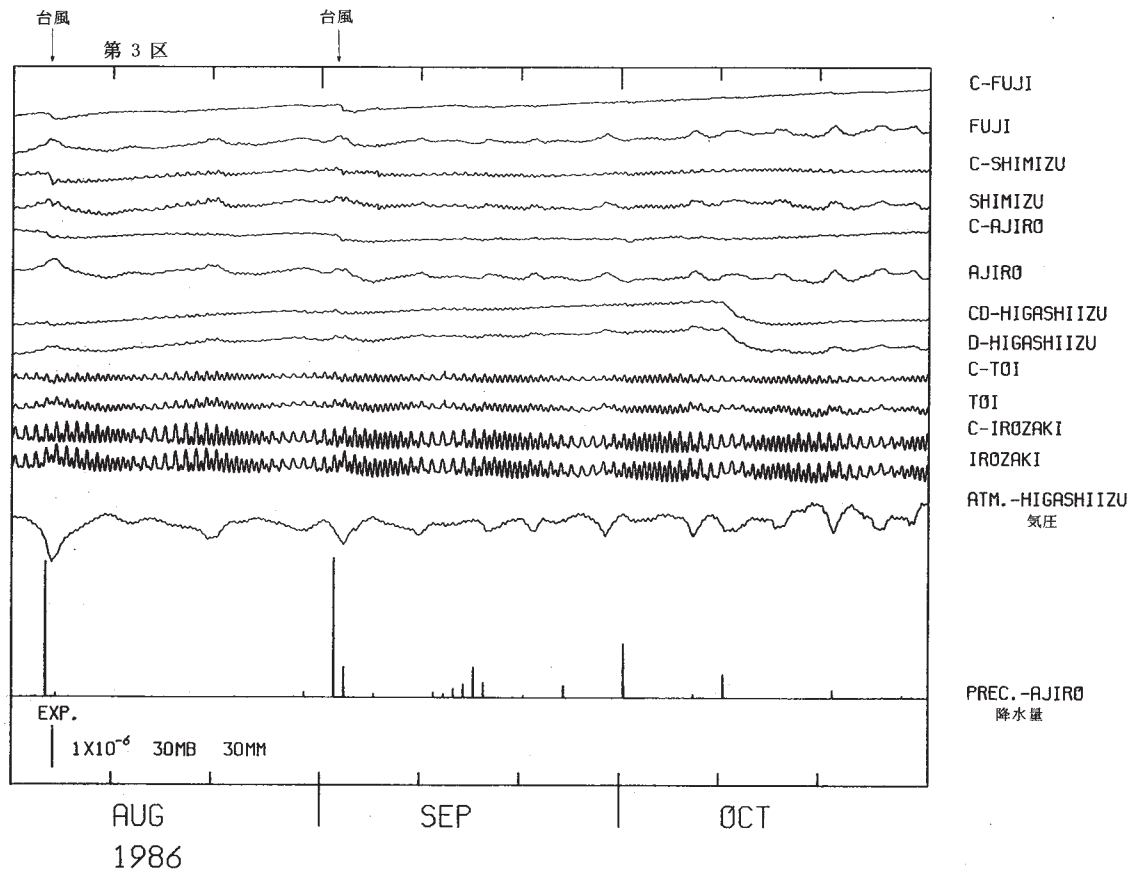
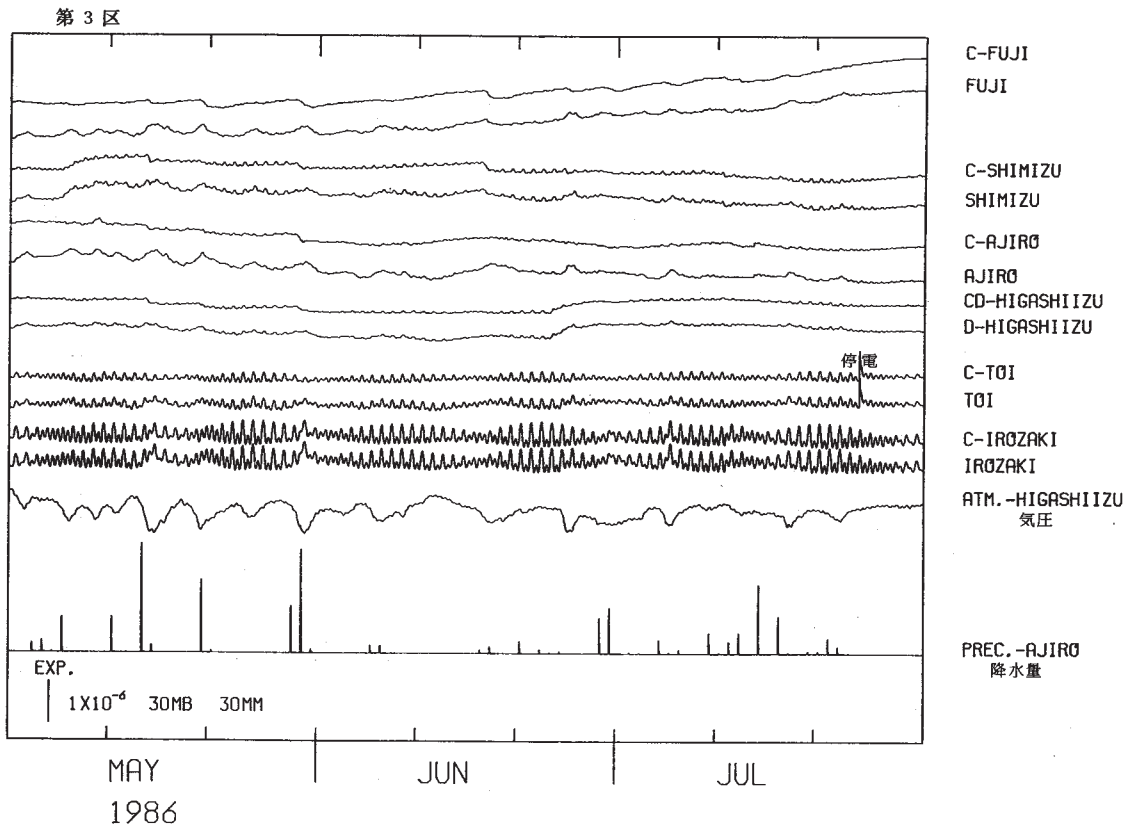
Fig. 3 (a)-(f) Variation of crustal-strains by regions 1 - 6 shown in Fig.1 in the Tokai and Southern Kanto districts, May, 1986 - October, 1986 (hourly values).



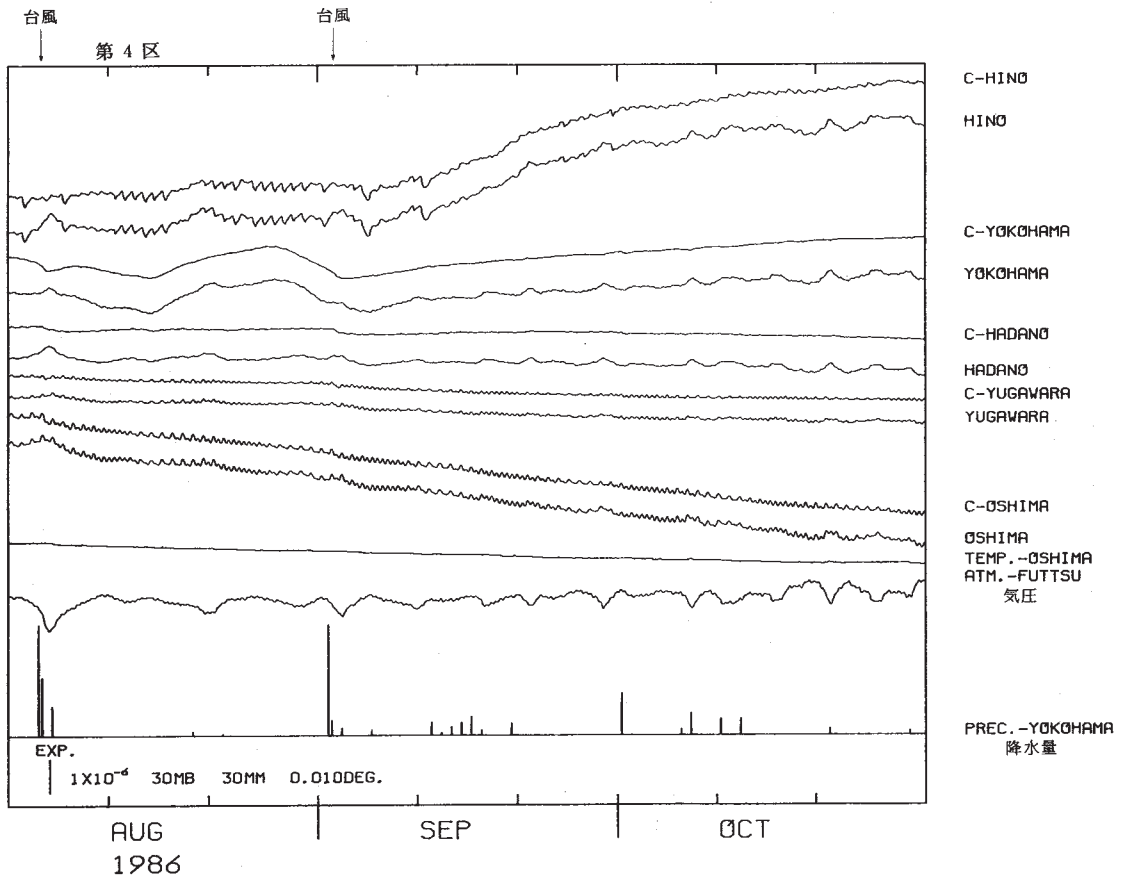
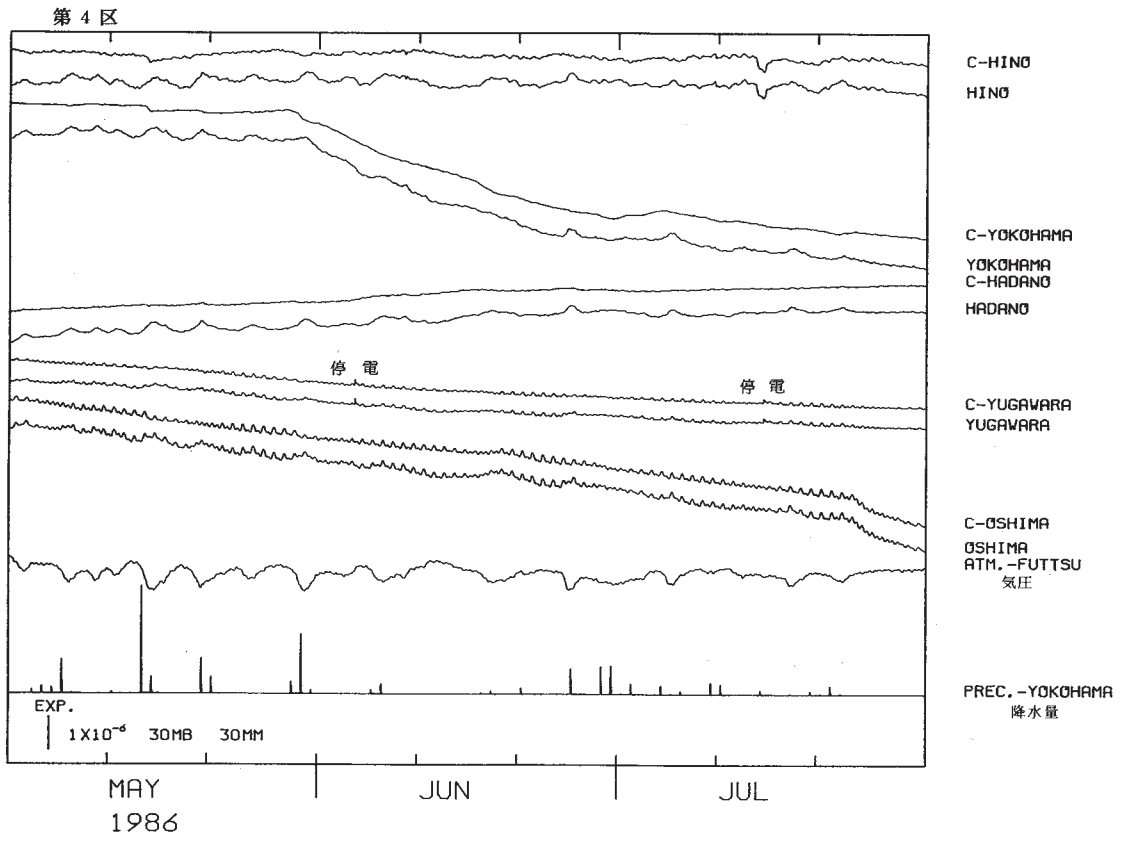
(b)

第3図 つづき

Fig. 3 (Continued)



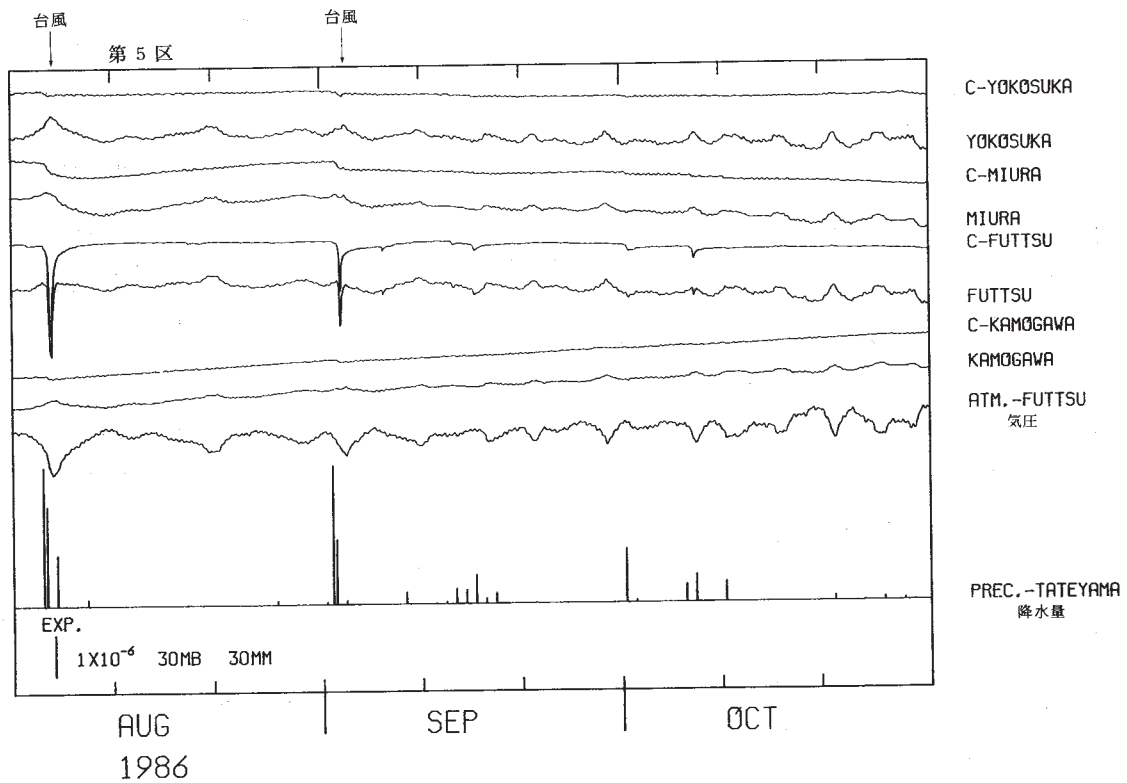
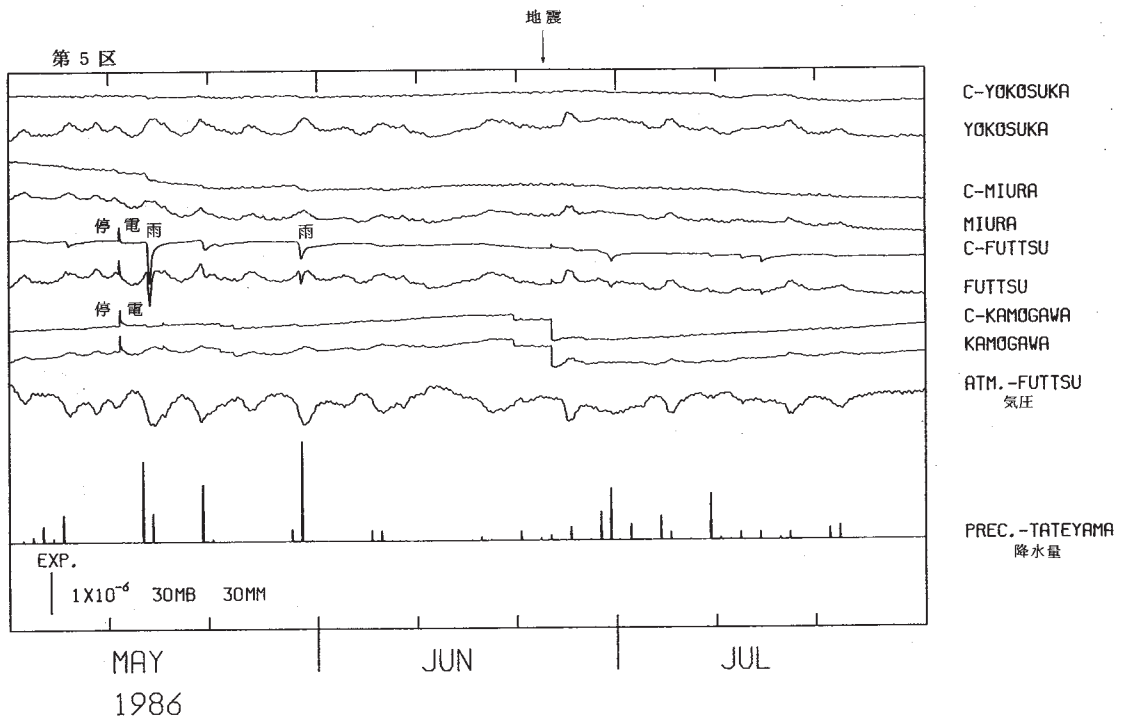
(c)
第3図 つづき
Fig. 3 (Continued)



(d)

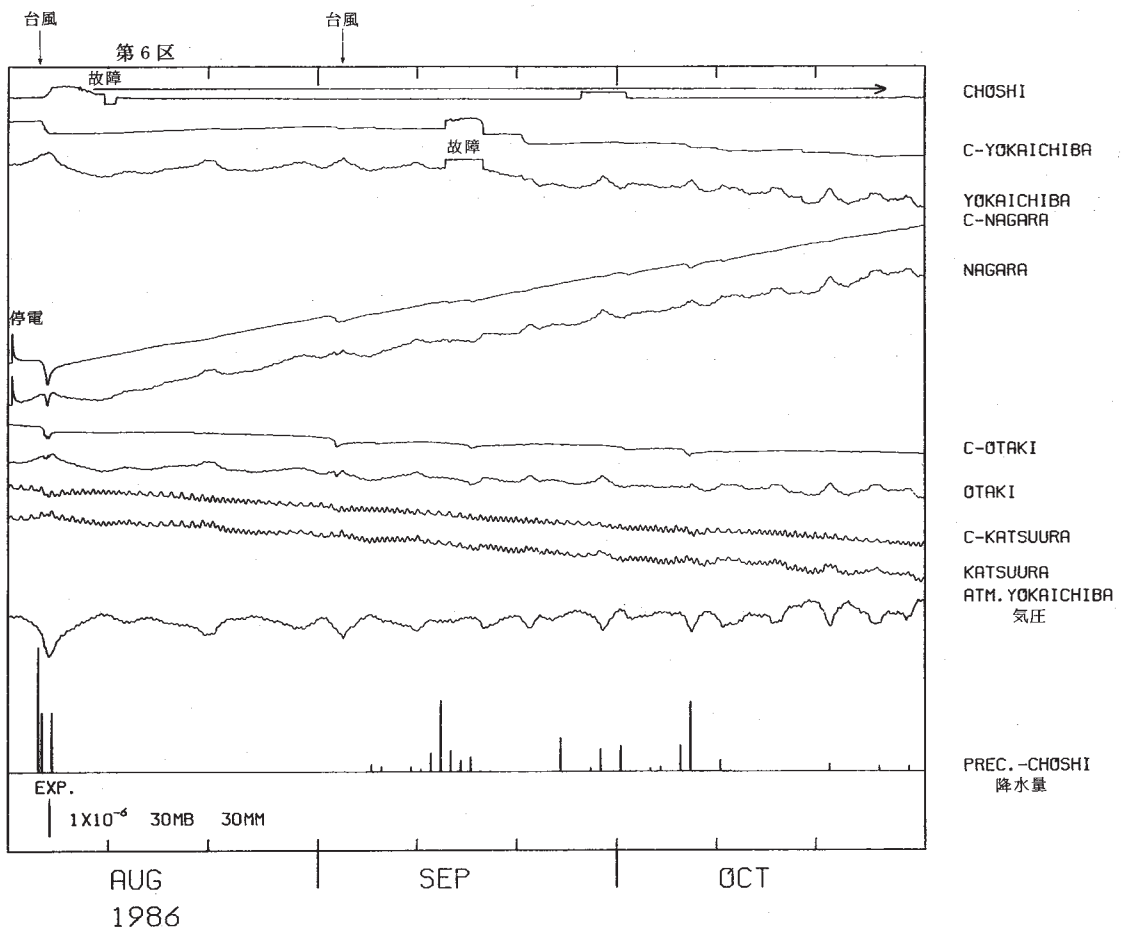
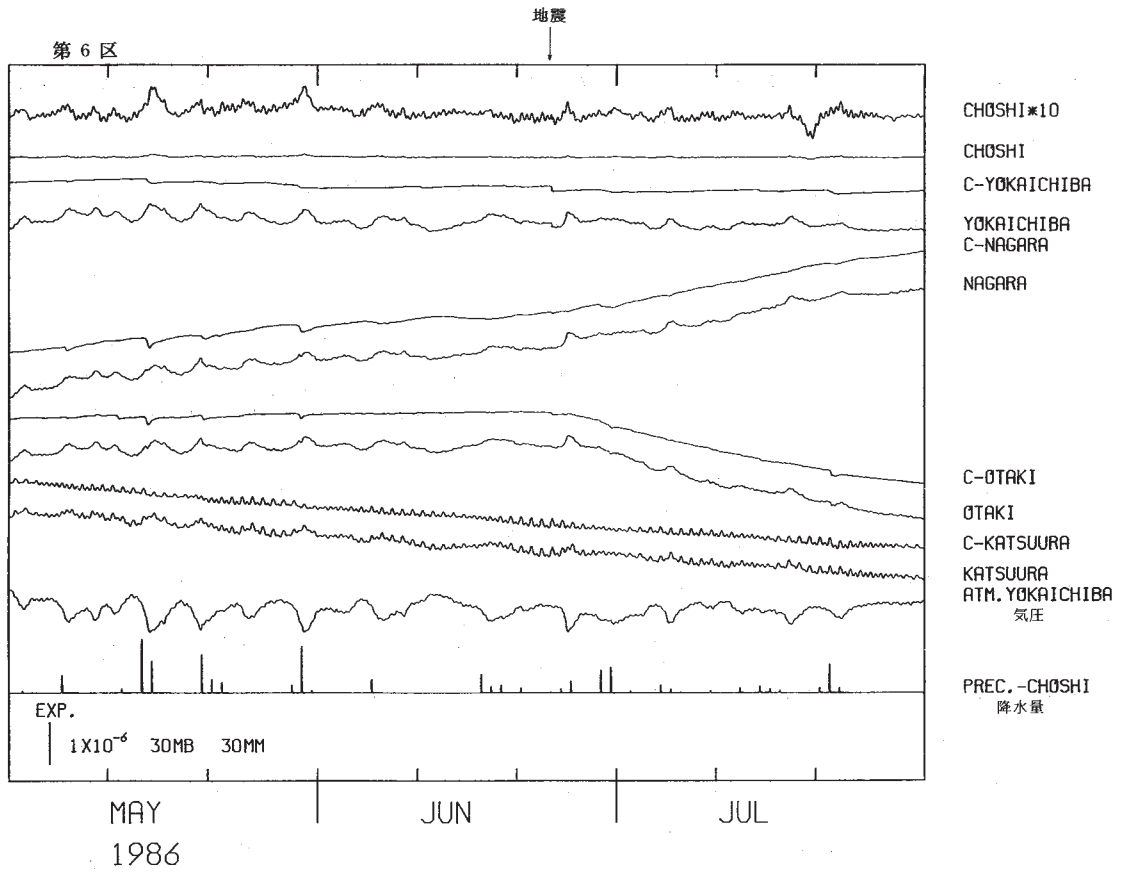
第3図 つづき

Fig. 3 (Continued)



(e)

第3図 つづき
Fig. 3 (Continued)



(f)
第 3 図 つづき
Fig. 3 (Continued)